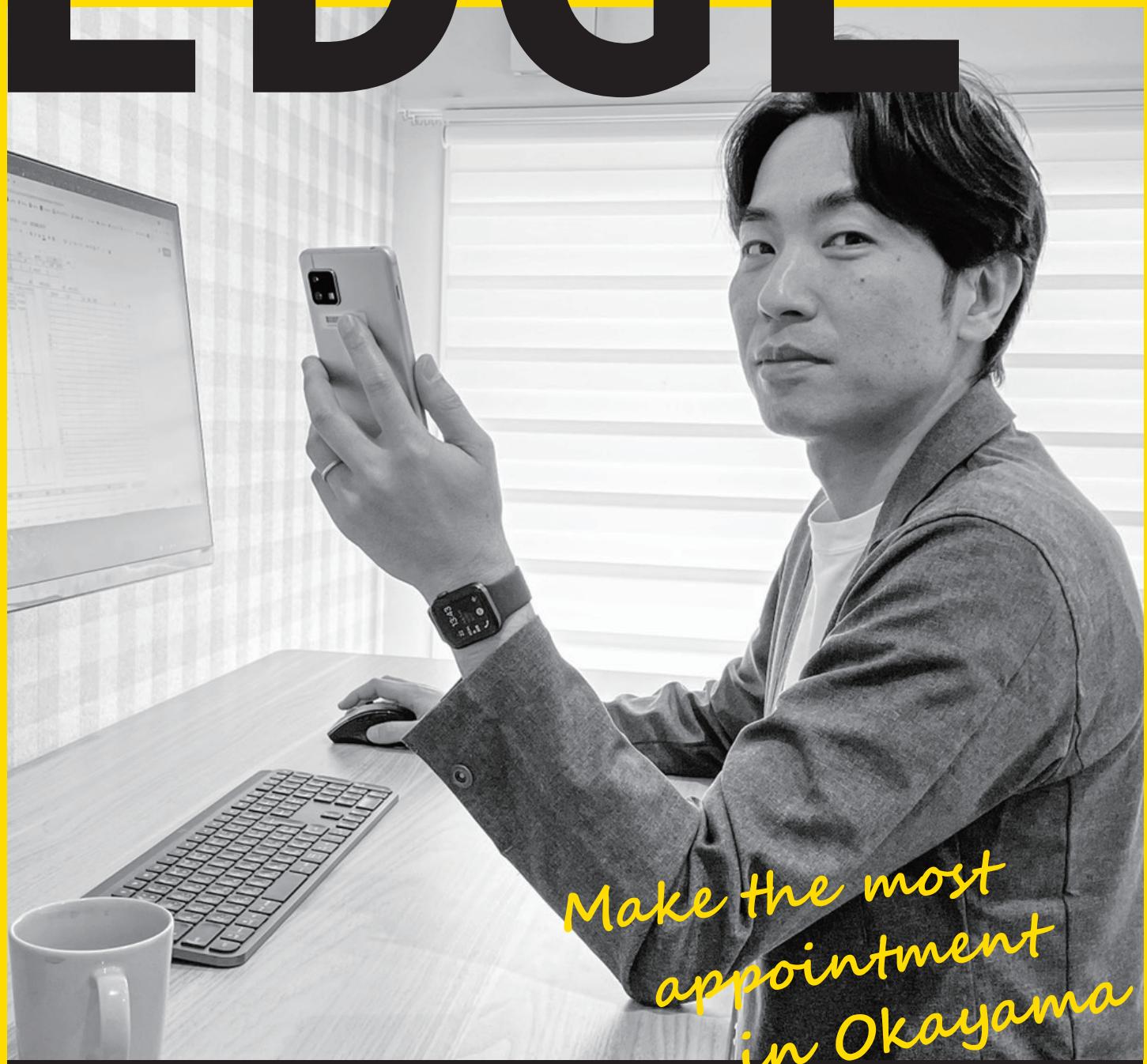


お客様とお客様のご縁(EDGE)をつなぐ Contact Plannerのニュースレター

EDGE

2021
Winter issue
Vol.01



*Make the most
appointment
in Okayama*

Publish **EDGE**

ニュースレター
はじめてみました。

みなさんこんにちは。岡山で一番アボを取る男、コンタクトプランナーの伊藤です！僕の仕事はテレアポ代行を軸とした営業支援コンサルティングです。今、「何それ？テレアポって、なんかダーティーな怪しい仕事…？」って思いませんでした？いいえ、決してそうではないんです(笑)一言ではなかなか伝えきれないでの、このたびニュースレターを発行させてもらうことになりました。

このニュースレターが、僕たちだけでなく、お客様同士のご縁が生まれるような場所になればいいなあという願いを込めて「EDGE(ご縁)」と名付けました。顧客様と今までにご縁のあった方々へ、3ヶ月に1度くらいのペースでお届けできたらと思っています。どうぞ末永くよろしくお願いします！

started a contact planner

「テレアポという自分の強みを活かした方がいいですよ！」

教材販売のテレアポを20年間続けてきて、そろそろテレアポ以外で自分の可能性を広げてみたい、新しいことに挑戦したいと思っていた僕に、協力会社の三浦さんはこんな言葉をかけてくださいました。そして、ご自身の仕事のテレアポを依頼してくれました。

教材販売という業界しか知らないかった僕にとって、お客様の話を聴き、事業に対する想いに触れ、チームの一員となって新しい出会いと一緒に作っていく、企業のテレアポ代行はとても新鮮でした。この経験から、テレアポという自分の強みでたくさんの企業様を支えることができる、支えていきたい！と2019年にコンタクトプランナーをスタートしました。

ご依頼をいただく中で、世の中にはさまざまな困りごとがあること、その困りごとを解決できるたくさんの素晴らしい企業があることに驚きました。そういったお客様のお手伝いができ、僕たちもその一員として世の中の役に立つ喜びを感じ、事業に対する想いがよりいっそう強まっています。

今までに30業種50社以上のテレアポ代行をさせていただきました。初めて関わらせていただく業界ばかりですが、その業界に染まっていないからこそ、消費者目線でお客様の話を聞き、相手に響くポイントをシンプルに伝えることができると思っています。テレアポ歴22年！このノウハウをスタッフと共有し、お客様と電話先の方、双方に喜んでもらえる出会いをこれからもどんどん作っていきます！



zoomで30分だけご説明させていただくので、6日の月曜日の14時はご都合いかがですかね？

電話をする時に丁寧な言葉で話すことは大切です。ただ、あまりへりくだり過ぎると、誠意は伝わっても「自信のないオファーなのかな？」と思われてしまい、断わられやすくなってしまいます。

NG×「zoomで30分ほど、ご説明させて頂けないでしょうか？」

OK◎「zoomで30分だけご説明させていただくので、6日の月曜日の14時はご都合いかがですかね？」

アポが取れる話し方とは、ご説明することが前提なんです。めちゃめちゃいいオファーだから、聞かなきゃ損ですよ！という感じが出まくってますよね（笑）言葉にせずに伝わる部分こそ、人の心を動かしやすいんです。

さらに具体的な日時を口に出すことで、相手は「6日の14時はどうだったかな…？」と考え出してくれます。（ご検討の余地がない場合は、ここで断ってもらえます！）お願いするのではなく、お客様の知らない素晴らしいご提案を「教えてあげる！」ぐらいのモチベーションで話すことが大切です。是非お客様との対話の中で実践してみてくださいね。



アポが取れる！ TeleaPoint!



- Point 01. へりくだりすぎず、自信を持って話す
- Point 02. アポが取れること前提で話す
- Point 03. 具体的な日時を口に出す

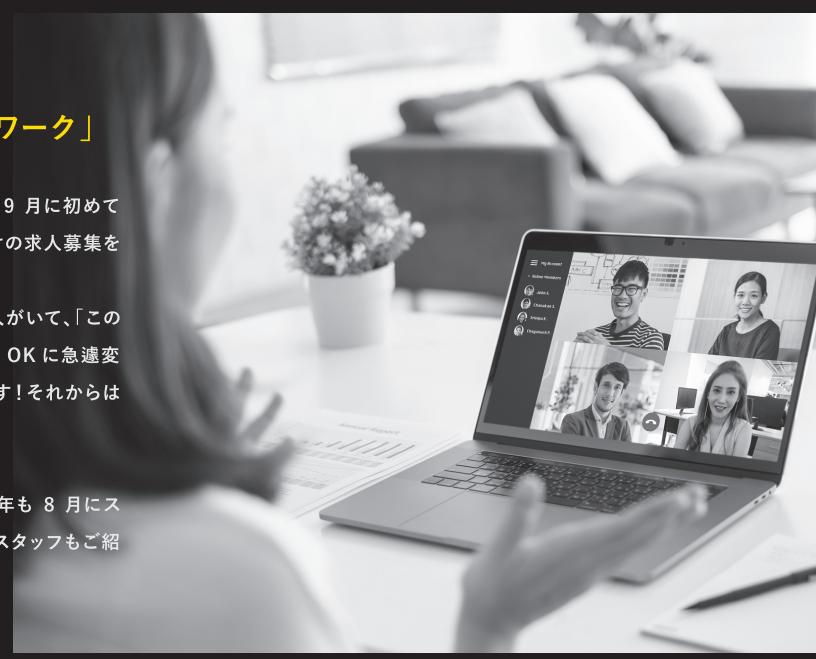
テレワークのすゝめ

「地球上どこでもOK!コンタクトプランナーのテレワーク」

コンタクトプランナーのスタッフは全員テレワークで働いています。去年の9月に初めて「ミーティング時に出勤できる方ならテレワークOK」という岡山在住の人向けの求人募集を出したところが、応募者の7割が県外の人だったんです!!

最初は県外の人はお断りをしていたのですが、大阪在住のとても感じの良い人がいて、「この人とだったら遠く離れていても一緒に働きそう」と思い、そこから県外の人もOKに急遽変更しました。ちなみにその人とは、今一緒に働いてくれているにっこーなんです!それからはセブ島の人とも面接をするなど、地球上どこでもOKに切り替えました(笑)

これからテレワークにまつわる様々な記事を書いていきたいと思います。今年も8月にスタッフ募集を行ったところ、50名以上の応募者が集まりました!また新しいスタッフもご紹介させてもらいますね!



りょうこ先生の 書き方の本から学ぶ Vol.01 文章トレーニング

ここでは、私が「書き方」の本から教わった、「文章を書くコツ」をお伝えしたいと思います!文章を書くことは苦手という人、けっこう多いですね。あまり簡単な言葉を使うのは良くないかな…。こんな文章を書いて笑われないかな…。そんなあなたに勇気づける言葉を。

「小学4年生にも伝わる言葉を選ぶ」

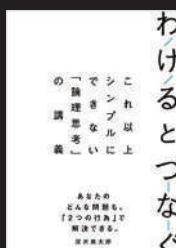
解説で有名な池上彰さん。池上さんの解説がわかりやすいのは、小学4年生にも伝わる言葉を選んでいるからだそうです。「どんなに難しい政治や経済の話も小学4年生でもわかる。少なくとも興味を示してくれる言い回しや言葉を選択しているので、人を飽きさせない。」

どうですか。あの池上さんも、難しい言葉は使わない。勇気づけられませんか?難しい言葉を使わずとも、伝わることが大切です。肩の力を抜いて、小学生に伝えるつもりで書きましょう!

(筆:りょうこ先生)

参考:「短くても伝わる文章のコツ」ひきたよしあき(著)かんき出版

マダマダあります!! りょうこ先生のおすすめ本



わけるとつなぐ これ以上シンプルにできない「論理思考」の講義

(深沢 真太郎 (著) ダイヤモンド社)

論理思考を学びたいには、この本がおススメ。高校の弱女子サッカーチームの生徒たちが、コンサルタントの先生から「わける」と「つなぐ」を学び、チームとして成長していくストーリー仕立てのビジネス書。どんな問題も、わけることでポイントが見えてくる、つなげることで答えが出せる。中高生から大人まで誰でも楽しく論理思考を学ぶことができます!



2分で読解力ドリル

(西隈 俊哉 (著) 学研プラス)

自分には読解力あるのかな?そう思ったら、この本で試してみて。1ページの解答時間は2分。地図や申込書、案内、メニュー、説明文などさまざまな問題で読解力を試すことができます。子どもから大人まで楽しめるようになっています。お子さんと一緒に楽しむことができます。気軽にチャレンジしてみて!全部解いたら、読解力がUPしているかも?

りょうこ先生プロフィール

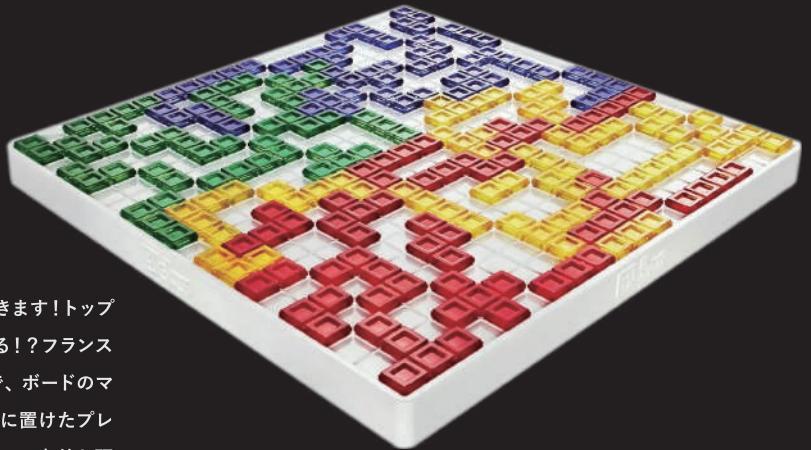
「社会に出たときに役立つ学びを小学生から」をモットーに、小学生に論理国語を教えている。生徒さんたちとカードゲームやボードゲームで遊ぶのが大好き。

Hit and recommend!

家族みんなで楽しめて頭も良くなる！？ フランス発祥のボードゲーム 「Blokus(ブロックス)」

このコーナーでは、スタッフが語りたくなる様々なおすすめを紹介していきます！トップバッターの私、仁科がご紹介するのは、家族みんなで楽しめて頭も良くなる！？フランス発祥のボードゲーム「Blokus(ブロックス)」です。いわゆる陣取りゲームで、ボードのマスにピースを角で接するように置いていく、最終的に多くのピースをボードに置けたプレイヤーが勝ち！シンプルなルールでありながら「運」ではなく「戦略」が必要で、意外と頭を使います。（だいたい意地悪な人が勝つと私は思っています！笑）我が家では息子が幼稚園の頃から一緒に遊んでるので、子どもから大人まで楽しめると思いますよー！

（執筆：きくちゃん）



出典：www.amazon.co.jp/dp/B00FBWBM3G

トレンドニュース

コロナ前の社会にはもう戻らない！？ 非接触型のソリューションが今後のビジネス成功のカギ

新型コロナウイルス感染症の流行から約2年。私たちの生活様式は一変しました。なかでも飲食店を中心に急増した非接触対応は、コロナ禍で起きた大きな変化のひとつでしょう。ディスペンサーヤや検温器はもちろん、各種スイッチや水栓の自動化、タッチ決済の導入など、至るところで非接触対応がなされています。各企業が対応を急ぐ主な理由は感染対策です。しかし、非接触対応のもたらすペネフィットは他にも多くあります。その最たるもののが業務の効率化。たとえば非接触型の受付システムを導入したとしましょう。顧客においては「混雑の解消」、企業においては「人手不足への対応」「取次の手間解消」など、多くの恩恵を受けることができます。非接触対応により、感染対策と業務の効率化を両立させられるワケです。感染症が収束した後も、コロナ前の社会には戻らないと言われています。求められる、コロナ禍で変容した顧客ニーズへの対応。非接触型のソリューションは、今後のビジネス成功のカギとなるでしょう。

（執筆：一平さん）



今月のお取り寄せ

弁才天のフルーツ大福

先日、日頃のご褒美として社長からスタッフ全員に大福を送って頂きました！中の果物がびっくりするくらい大きく、求肥も白あんも果物を邪魔しない甘さでとっても美味しかったです！スタッフの一番のおススメはマスクメロンでした！断面もインスタ映え間違いなしなので、是非お取り寄せみて下さい。岡山だと中山下にお店があるので商談の際のお持たせにいかがでしょうか？ただし、日持ちが2日と短くなっていますのでご注意を★

（執筆：えりちゃん）

覚王山フルーツ大福 弁才天

URL：<https://benzaiten-daifuku.jp/>



「電話が掛かってきたらめっちゃ喜ばれるテレアポをぜひ実現してもらいたいです」

株式会社 インフィニット・フィールド 代表取締役 天野 智史 氏

伊藤正信(以下、伊藤)：天野社長と出会ったのは、たしか僕が前の勤務先でオンラインスクールのシステム開発をお願いした2016年の夏でしたよね。

天野智史(以下、天野)：そうでしたね！5年前ですか。もっと前からな感じがしますね(笑)あれからテレアポをお願いしたり、コンタクトプランナーさんの架電システムを作らせてもらったりしていますけど、こんな感じにお付き合いできるとは思ってなかつたですよね。最近は伊藤さん調子どうですか？

伊藤：まずは天野さんにお願いしている架電システムがいよいよお客様に提供できそうなのでワクワクしています！最近は経営理念を作ったり、新しいスタッフの募集やこのニュースレターの企画、SNSもそろそろ始めてみようかな？と思っています。

天野：そうなんですね！僕は伊藤さんが前に言っていたあの話がめっちゃ印象に残っているんですよ。コンタクトプランナーが優良なサービスや商品のみを、必要としている人や企業にご提案するっていう話です。電話が掛かってきたらめっちゃ喜ばれるテレアポをぜひ実現してもらいたいです！



■天野 智史 社長



伊藤：覚えててくれたんですね！うれしいです(笑)本当にいいサービスを必要としている人に届けるお仕事がしたいと考えています。天野さんの会社も信頼できる人や企業とコミュニティーを作っていくということを大切にされていますよね？

天野：そうなんですよ。「幸せな偶然を必然化し、ヒトモノコトを豊かにつなぐ」「持つモノを磨き、必要とするヒトへ、提供するコトだけに注力すれば良い社会の体現」というのを掲げているんです。言い方を変えると営業という概念を変えたいなと思っているんです。

営業って聞くと、しつこいとか、迷惑みたいなネガティブなイメージがどうでもあると思うんですけど、本来営業って相手にとっていいなと思うものをお勧めするオファーですよね！？AmazonとかGoogleの広告もそうなんですけど、今の広告ってお金を軸にしているので順序が逆転してしまっているように感じます。

伊藤：それすごく分かります。あの人これ絶対おすすめ！っていうものを教えてあげるのがまず先にあるべきですね。スタッフにもよく言うんですけど、僕の仕事はお勧めしたことなく、アポが取りやすい仕事を見つけてくることだって(笑)。このニュースレターを始めたのも、信頼できる人や企業とのつながりを持ちたい、コミュニティーを作って行きたいと思って始めさせてもらったんです。

天野：なるほど！お客様やご縁のあった人の接点づくりなんですね。お金を抜きにして目の前の人を助けることで自分の心が豊かになるという循環を作れたらいいなと僕も思います！

伊藤：自分では探し当たれない最高のマッチングを自然体で提供できるようにお互いに最高ですね！またゆっくり話を聞かせてください！天野社長、今日はありがとうございました！

インタビューにご協力いただいた企業様

株式会社 インフィニット・フィールド

岡山本社：岡山県岡山市北区野田1-11-15-102号

TEL : 0120-164-418(平日9:00 ~ 18:00)

WEB: <https://inffxf.sukumane.biz/html/index.html>

事業内容：システムの企画／開発／販売・DXコンサルティング

■お客様の商品・サービス

スケジュールの作成・予約管理、生徒や講師の管理、入金管理はもちろん、スクールのオンライン化、動画配信、オンラインサロンの運営などなど、スクールに必要な全てを一元管理できる

サービスシステム「すくまね」をご提案させていただきました。

●実績：512コール/18アポ/7契約



登場人物のご紹介



まーくん from Okayama

植物と珈琲とスター・ウォーズとキャンプをこよなく愛するテレアボの神。虫が苦手で、突然遭遇するとテレアボの神とは思えない声で叫ぶ。テレアボ中は防虫体制万全で挑みます。



きくちゃん from Okayama

人事から社長の子守りまでこなすコンタクトプランナーのボランチ的存在。丁寧な仕事と品のある電話の声とは裏腹に大のお酒好き。醉拳ならぬ酔電で、相手の心を虜にする。



にっしー from Osaka

声を聞けば心のキレイさは一目瞭然。真心と気配りはコンタクトプランナーいや、大阪一のやまとまでしこ。オンライン界の神出鬼没天然ガール（上記4コマ漫画参照）。



えりちゃん from Okayama

愛しさとせつなさと心強さを兼ね備えたムードメーカー。スプレッドシートの論理式を司るデータ収集の鬼。日々リストと架電報告書を運動させ、お客様に必要なデータをお届けしている。



あーちゃん from Shizuoka

K-POPとフィナンシェがあれば、私もう他に何もない。才色兼備、声からも溢れだす知的な美しさで、お客様の企業イメージをグレードアップさせる、あなたの会社の広告塔。

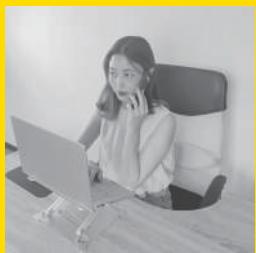
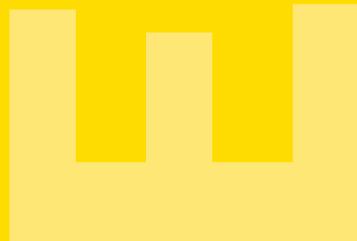
スタッフ紹介



Staff

えりちゃん Erichan

はじめまして。関西出身のえりちゃんです。一年前に仕込んだ梅酒を飲むのが最近の楽しみです。何度か手をつけましたが、待った甲斐があり、美味しく出来上りました。



Staff

あーちゃん Ahchan

初めまして！静岡在住のあーちゃんです。二年前に引っ越してきた静岡がとても大好きなので、今後魅力をお伝えできたら嬉しいです。日々の癒やしは K-POP アイドルです！



Staff

にっしー Nissy

大阪の海と山に囲まれた豊かな街でリモートワークで働いてます。趣味は朗読と旬のものを食べること。誠意を込めて商品を伝えられるようお客様の気持ちを大切にお電話しています。



Staff

きくちゃん Kikuchan

こんにちは。仁科です。最近大食い系の YouTube を見ていたら、自分も食べられるような気がして、つい暴飲暴食してしまい、大体翌日の朝は後悔しています。



パートナー紹介



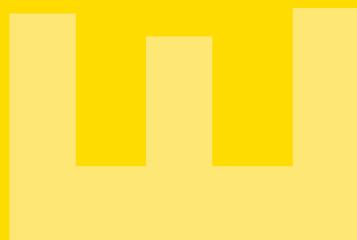
ワタナベモモカ

岡山県出身のアニメーター・ディレクター・CMプランナー。
アニメーション制作会社に所属しながら、日々似顔絵を制作し SNS へ投稿するなどしている。
依頼があれば似顔絵制作の他、CD ジャケットのイラストや MV 制作なども手掛ける。



マーペン

ヒカルメガネにヒカルアタマ、アナタのミリョクをヒカラセル、シャイニングデザイナー。ヒカラセルのは自分のメガネとアタマだけではない。いつもワクワク楽しい打ち合わせを武器に、お客様の本当のミリョクを頭在化させ、WEB サイト・フライヤーでヒカラセル。デザインオフィススタンド代表。



Contact Planner 運営会社 Life index

〒703-8235 岡山県岡山市中区原尾島3-12-18 102

HP <https://telapo.pro/>

mail info@telapo.pro

TEL 080-4184-0206

